



亀中だより

No.31 令和6年12月18日 文責 岡田

For The Students!

学校評価アンケートありがとうございました！

ご案内いたしました学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年もあっという間に師走を迎え、残り二週間となってきました。ここまで無事にたどり着けたのも、学校運営協議会、PTA、同窓会をはじめとする保護者、地域みなさまに様々な面でご協力いただいたおかげと感謝しております。三学期、そして2025年をさらに有意義なものとし、今年度をしめくくれるよう、いただいたご意見を生かしていきたいと思います。今後、学校自己評価としてまとめを作成し、学校運営協議会でも協議していただく予定です。その後学校ホームページでもご紹介させていただきます。ありがとうございました。

ご存じですか？

亀山市福祉医療費助成の現物給付(窓口無料化)

亀山市福祉医療費助成制度は、償還払い方式(受診した医療機関で医療費を窓口で支払い、約2～3か月後に口座振込で助成を受ける方式)でしたが、令和6年9月診療分から、中学生(15歳年度末)まで現物給付方式(一定の条件を満たす子どもを対象に、**窓口で支払いをせずにその場で助成を受ける方式**)が拡大されました。

当然、むし歯の治療にも亀山市の子ども医療費助成制度が使えます。実質負担はもちろん、立て替え払いも必要なくなりましたので、ぜひこの機会に歯科治療等にお役立てください。

学校からは春の歯科検診後、「歯科治療の勧め」を配布しておりますが、まだ治療を受けていない方もいらっしゃるようです。治療の勧めを受け取られている方は、ぜひこの制度も活用され、受診してください。



ピンクシャツカードの思いは今…

2024年も残すところあと半月となりました。生徒のみなさんにとってこの一年はどんな年だったでしょうか。そんな中で特に振り返りをしておいてほしいのは、10月から取り組んだ「いじめ防止」についてです。臨時の全校集会で「察する」という言葉を紹介しました。おぼえていますか。「察する」とは、人の気持ちを推し測り、思いやること、隠れて見えない事情を感じ取って行動することでしたよね。仮に言葉を発していなくても、SOSを出していなくても、困っている人苦しんでいる人はいるかもしれない。みんなにはこの「察する」力をもって、周りを見てほしいことをお伝えしました。

そして、ピンクシャツカードには、「学校からいじめがなくなりますように」みたいな他人事の願いを書くんじゃなくて、自分はこうした行動をしていくんだという決意をぜひ書き、実行してほしい、とお話しました。みんなは、私がお願いした通り、一人ひとりいじめに立ち向かう決意をピンクカードに書いてくれました。さてあれから2か月、その通りの行動ができたでしょうか。いじめ防止強化月間である11月をその通りに過ごすことができたでしょうか。

強化月間とは、その期間だけ取り組めばいいというものではありません。本来必要な力、いつも持っておきたい気持ちを特に意識する時間を過ごし、日常化するためのものだと思います。亀山中学校の日常が「いじめ防止強化月間」と同じものであるために、カードに書いた気持ちを今一度思い出し、残された今年度の時間に生かしていってください。